

～問題に答えて君もシークワン～  
 エゾヒグマ

なまえ **マルヤマン (円谷 満)**

第1問

野生のエゾヒグマはどこにすんでいるでしょう？

- ①北海道 ②本州 ③全国

エゾヒグマは北海道にしかいません。  
 (動物園だより 157号より)



第2問

野生エゾヒグマの食性は？

- ①草食 ②肉食 ③雑食

エゾヒグマは最も多く草や木の実を食べ、時にはシカ、ウサギや昆虫なども食べる雑食性の動物です。  
 (動物園だより 157号、動物紹介より)



第3問

野生のエゾヒグマが夏に食べる物は何でしょう？

- ①ザゼンソウ ②アリ ③ヤマブドウ

野生のエゾヒグマは春に芽吹き始めたフキ、イラクサやザゼンソウなどの草本類、夏にオオバユリの根、野イチゴやアリなど、秋にコクワ、ドングリやヤマブドウ等の木の実を食べます。

(生態と野生動物との共存についてより)



第4問

野生の若いエゾヒグマは特に何が得意でしょう？

- ①木登り ②狩り ③泳ぐ

野生の若いエゾヒグマは体が軽いため木登りが得意です。(動物紹介より)



第5問

エゾヒグマの歩き方はどれでしょう？

- ①指行性 ②蹠行性 ③蹄行性

エゾヒグマの歩き方は踵を地面に接着させる歩き方をしています。このような歩き方を蹠行性と呼びます。(生態と野生動物との共存についてより)



第6問

エゾヒグマの英名は？

- ①Sapporo brown bear ②Maruyama brown

③Hokkaido brown bear

エゾヒグマの英名は Hokkaido brown bear です。①と②は私が作ったものです。(動物紹介より)



第7問

エゾヒグマは日本に生息する陸上動物としては体が

〇〇である。〇〇に入る言葉はどれでしょう？

- ①最小 ②平均 ③最大

エゾヒグマは日本に生息する陸上動物の中では最も体の大きい動物です。

(動物園だより 157号、動物紹介より)



第8問

北海道の先住民であるアイヌ民族はエゾヒグマのことを何と呼んでいたでしょう？

- ①レプンカムイ ②ホロケウカムイ

③キムンカムイ

アイヌ民族はエゾヒグマのことを「キムンカムイ (山の神)」、シャチのことを「レプンカムイ (海の神)」、オオカミのことを「ホロケウカムイ (吠える神)」と呼び尊敬し敬愛していました。

(動物紹介、生態と野生動物との共存についてより)



第9問

エゾヒグマは冬眠の時期に冬眠穴でこどもを産みます (1月末から2月上旬ごろ)。生まれたときのエゾヒグマはどれくらいの重さがあるでしょう？

冬眠の時期に生まれたときのエゾヒグマは約400g (ペットボトル1本分くらい)の重さで生まれ、春になると4~5kgになり母親と一緒に行動するようになります。

(生態と野生動物との共存についてより)

こたえ **やく 約400g**

エゾヒグマの生態と野生動物との共存について

動物園だより

動物紹介



答えは右のQRコードを読み取って探そう!! →

